

CO₂フリーの水素エネルギー社会構築を目指したP2Gシステム技術開発について

－NEDOのステージゲート審査を通過－

山梨県は、東レ株式会社、東京電力ホールディングス株式会社及び株式会社東光高岳^{たかおか}と共同で、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の委託事業として、「P2Gシステム技術開発」の基礎検討を進めて参りましたが、今般、NEDOによるステージゲート審査を通過し、システム技術開発に移行することが決定しました。

今後、CO₂フリー水素の利活用拡大を目指し、甲府市米倉山において、本格的な実証試験に向けた取り組みを開始していく予定です。

<CO₂フリーの水素社会構築を目指したP2Gシステム技術開発>

- 1 受託者 山梨県企業局、東レ株式会社、東京電力ホールディングス株式会社、株式会社東光高岳
- 2 実証研究場所 山梨県甲府市
- 3 再生可能エネルギーの種別 太陽光
- 4 実証研究の概要

本事業は、季節や時間によって大きく変動する太陽光発電に対して、その電力を固体高分子形水電解水素製造装置を隣接に設置することで吸収し、電力網の供給余力と発電サイドの需給調整力を創出するものです。また、製造された水素を工場等の熱需要や運輸において利活用することで、需要サイドでの化石燃料の消費を抑制する新たな事業モデルの実現に向けた技術開発を行います。

<問い合わせ先>

山梨県企業局電気課
課長 浅川晴俊 TEL : 055-223-5390 (直通)